

<白根高等学校 地域との連携イベントボランティア 活動記録 2020>13

イベント名 校内美化 窓拭き (①~⑦)

日時 R2年10月22日と12月24日(木) 昼休み

参加者 19名

1-1 五十嵐 流希・本田 和樹・横山 円

1-2 伊藤 翼・後藤 柊太・笹川 拓真・高井 瑞生・中村 瑚々・畑 修悟・山本 凜花

2-1 石川 龍生・須田 拓巳・大坊 康太・羽入 勇翔・和澄 響四郎・和田 嘉月

2-2 溝口 航基 3-1 志田 祐太 3-2 平山 諒

内容 窓拭き(棧の砂・埃除去 ガラス面磨き)

清掃箇所 生徒玄関・第一体育館・芸術棟入口・職員玄関・渡り廊下・教務室から会議室前



<活動を通して感じたことは?> ~ふりかえりシートから~

- ・初めてやった窓拭きで不慣れだったが、上手くできたと思う。
- ・普段掃除をしない所をきれいにできて良かった。
- ・意外と大変なのだとわかった(同2)。
- ・掃除することできれいになって、気持ちがスッキリする(同2)。
- ・汚い所がまだまだあると知った。人数と回数を増やしてどんどんやると良いと思った。
- ・汚れがたくさんあって大変だったけどやりがいを感じた(同2)。
- ・思った以上に汚れていた(同4)。
- ・校舎をきれいにするのはとても良いことと思う。
- ・窓をきれいにすると見栄えが良くなる(同2)。
- ・清々しい気持ちになった(同2)。
- ・セロテープは剥がしにくい。
- ・もう少し頻繁にやった方が良いと思う。
- ・冬の窓拭きはつらい(同2)。

<今後を活かしたいことは?>

- ・自分からすすんで掃除をしたい。
- ・これからも学校をきれいにしたい(同3)。
- ・家で掃除をする時にこの技術を活かしたい(同3)。
- ・汚れていたら積極的に掃除しようと思った。
- ・校内をきれいに使おうと思った。
- ・定期的に自分の部屋とかも掃除する。
- ・毎日隅々まで掃除をしていきたいと思った。
- ・家の窓もきれいにしたい(同3)。
- ・今後もボランティア意識を活かしたい。
- ・窓の拭き方をマスターした。